

にしむら・あきら●兵庫医科大学卒業、東京女子医科大学付属第二病院（現・東医療センター）外科、東京女子医科大学整形外科を経て、現職。日本整形外科学会認定整形外科専門医。



父の背中と 幼少期の経験から医師の道へ

「幼少の頃から喘息の持病を抱えていました。そのつらい経験から人を助ける仕事に就きたいという思いが強くなりましたね」と話す両国みどりクリニックの西村院長。整形外科医であった父を尊敬し、その背中を追いかけるように医師の道を選択したという。西村院長は一般外科の医師として外科全般の知識と技術を習得した後、『手』や『足』のメカニズムに惹かれて整形外科の分野を選

択、その専門性を追求することとなる。『手』は物をつかむだけでなく、実際に触っているものを見なくても、感覚でそれが何かを判断できる不思議な器官です。『足』もしっかりと歩くためには足の裏は硬い方がいいのですが、一方で硬いとバランスが悪くて転びやすくなる、そういった人体のメカニズムに神秘的なものを感じました」

患者自身の治癒力を 引き出す治療を重視

西村院長に整形外科の魅力を尋

医療法人社団 了徳寺会 両国みどりクリニック

院長 **西村 暁**

常に新たな知識と技術を追求、 すべては患者の機能回復のために

ねると、患者の機能回復が可能な点を真っ先に挙げる。「例えば、骨折で歩けなくなってしまう患者さんが、治療によって帰れるようになるということは、とても素晴らしいことだと思っております」と話す西村院長。その上で、患者自身が身体を治す意思を持ち、治癒力・再生力を引き出していく治療を重視しているという。「いわゆるリハビリテーションという観点から、例えば筋肉などをしっかりさせていくと、それが身体を支えになって痛みが出にくくなります。風邪などと同様に、患者さんご自身の力で治すための治癒力を引き出すことを目指しています」

常に新しい視点から患者にとつてより良い治療を模索する西村院長は、日々学び続けることの重要性を次のように話してくれた。「医療は日々進歩しており、今まで良いと考えられていた治療法が新しい治療法に置き換わったりすることも多々あります。常に新しい知識、より良い治療法を学び、少しでも患者さんに還元することが私の使命だと考えています」



確かな技術を持つスタッフが理学療法・運動療法に携わる

関節を動かしながら筋肉や腱をチェックできる超音波検査を導入している



院長 西村 暁

にしむら・あきら ●兵庫医科大学卒業、東京女子医科大学付属第二病院（現・東医療センター）外科、東京女子医科大学整形外科を経て、現職。日本整形外科学会認定整形外科専門医。

医療法人社団 了徳寺会 両国みどりクリニック

患者自身が身体を治す意思を持ち、 治療力を引き出す治療を

患者一人ひとりの生活スタイルを 考慮した診断と治療

腰や膝、首、肩の慢性的な痛みに対し、物理療法やリハビリテーションを中心に治療を提供する両国みどりクリニック。「治療にあたっては、患者さん自身が身体を治す意思を持ち、治療を通じて自分自身の治療力を引き出していきたい」ことをモットーとしています」と話すのは同院の西村院長だ。中でもリハビリテーションについては、日々の歩行や家事の動作、趣味、スポーツにいたるまで、患者自身の日々の生活スタイル

ルについて細かく確認しながら治療を進めていくという。「ただ漠然とリハビリを提供するのではなく、その方の『日常生活の中での基本的な動作』というところから改善していくことが重要なのです。そのために

も、一人ひとりの患者さんにとって時間をかけて診察からリハビリまで、納得していただくような治療を重視しています」と話す西村院長。同院では、7名の理学療法士によるマン・ツー・マンのリハビリと、柔道整復師による物理療法が好評だといふ。

地域密着型の医療機関として、子供からお年寄りまで幅広い患者が通う同院では、予防医学的治療にも力を入れる。中でも近年増加傾向にある骨粗鬆症の診断機器として、高精度な骨密度測定器を導入、精密・的確な診断につなげている。

「糖尿病、高血圧、高脂血症などの生活習慣病と、骨密度との関連も指摘されています。特に60歳を過ぎるとリスクが高まるため、一度は骨の年齢を測ってみることをお勧めします」

同院では、患者への説明の際に医学用語をできる限り使わずに、よりわかりやすい言葉で説明するよう心掛けていくという。その上で治療の選択肢を提示し、患者にメリット、デメリットをしっかりと伝えて患者の治療の選択をサポートする。「皆様の健康をお守りしながら、これからも地域のかかりつけ診療所として、気兼ねなく相談できる存在でありたいと思っています」と西村院長は診療への決意を熱く語った。

【診療科目】 整形外科、リハビリテーション科、内科、リウマチ科
 【診療時間】 9:00~13:00 / 15:30~18:30
 【休診日】 日・祝
 〒130-0021 東京都墨田区緑1-19-9
 ※JR両国駅より徒歩5分
 TEL.03-5669-8811
<http://www.ryotokuji.or.jp/midori-clinic/>